株式会社ニトリホールディングス
プレスリリース：2026年11月25日

【ニトリHD】「第33回 キネコ国際映画祭」にラグやぬいぐるみなどを協賛。子どもたちの豊かな未来につながる体験を応援！

株式会社ニトリホールディングス（本社：東京都北区、代表取締役会長兼CEO：似鳥 昭雄、以下：ニトリ）は、2026年10月30日（金）から11月3日（火・祝）まで開催された「第33回 キネコ国際映画祭」に協賛いたしましたので、お知らせいたします。





次世代を担う子どもたちの、豊かな未来につながる体験を応援

キネコ国際映画祭は、「映画を通じて子どもたちの好奇心や思いやりを育み、世界や社会について考えるきっかけをつくりたい」という想いのもと、映画館や商業施設など、二子玉川のさまざまな場所で世界各国の作品を上映する、今年で33回目を迎えたアジア最大級の子どもとティーンズの国際映画祭です。
ニトリグループは、次世代を担う子どもたちの豊かな未来につながる体験を応援したいとの想いから本映画祭に賛同し、第16回大会より継続して協賛しています。

ニトリの商品で、映画祭で過ごす時間をより心地よく

今回の第33回映画祭では、ぬいぐるみやラグなどの商品提供や協賛金による支援を行い、映画祭の開催を応援しました。ニトリの商品を通じて、子どもたちやご家族がくつろぎながら映画を楽しめる、心地よい空間づくりをお手伝いしました。





キネコ審査員との名刺交換

本映画祭の大きな特徴は、映画祭の関係者や映画人からなる国際審査員に加えて、子どもたち自身が映画祭の審査員になることです。映画祭に先立ち実施されたオープニングセレモニーでは企業と子ども審査員の名刺交換が行われ、世代を超えた交流の機会となりました。子どもたちからは「ニトリの商品が大好き」「家の中にニトリの商品がたくさんある」といった声が寄せられ、ニトリの商品を身近に感じてもらえていることをうれしく感じるひとときとなりました。

ニトリグループが目指す姿

「暮らしの豊かさを世界の人々に提供する。」をロマン（志）とするニトリグループは、社会、環境にポジティブな変化を起こし、豊かな暮らしを次の世代へつないでいくことを一つの使命としています。今後も子どもたちの成長の機会や、未来への可能性を広げられる社会づくりに貢献していきます。

キネコ国際映画祭について

キネコ国際映画祭は、1992 年にベルリン国際映画祭の児童映画部門の協力を得て、第１回目を開催して以来、今年で 33 回目を迎えたアジア最大級の子どもとティーンズの国際映画祭です。期間中、楽しくてワクワクする映画はもちろん、楽しさだけではない多様な感情を体験する映画も上映することで、子どもだけでなく大人にも、社会問題の気づきなど学びがある映画体験を提供しています。

当プレスリリースURL

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001797.000073913.html

株式会社ニトリホールディングスのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/73913

【リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社 ニトリホールディングス 広報部 前坂
TEL：03-6741-1213
E-Mail：koho@nitori.jp